Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO.,LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適用規格				
定格	使用温度範囲	−35℃～ +85℃（注1）	保存温度範囲	−10℃～ +60℃（注3）
	使用湿度範囲 △1	40% ～ 80%　（注2）	保存湿度範囲 △1	40% ～ 70%　（注3）
	電　圧	AC/DC 250V		
	電　流	3A/pin		

性　能

	項　目	試験方法	規　格	QT	AT
構造	外観,構造,仕上げ	目視，寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	100mA（DC又は 1000 Hz)で測定する。	30 mΩ以下	○	−
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	−
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡･絶縁破壊がないこと。	○	−
機械的性能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗:30 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	−
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間サイクル試験する。	①1μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	−
	耐衝撃性	加速度 490 m/s^2、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		○	−
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度　90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗：30 mΩ以下 ②絶縁抵抗：1000 MΩ以上	○	−
	温度サイクル △1	温度 −55 → +15～+35 → +85 → +15～+35℃ 時間　30 → 2～3 → 30 → 2～3 分 を 5 ｻｲｸﾙ 試験する。 （室温に1～2時間放置後測定）	③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	−
	はんだ耐熱性 △1	【はんだ槽法の場合】 はんだ温度 250±5 ℃ 浸漬時間 10秒間のはんだ付けを行う。 【手はんだの場合】 はんだごて温度　300℃、3秒の条件にて はんだ付けを行う。 但し、端子に力は加えないこと。	機能を損なうような、外観の変形及び 端子等に著しいガタがないこと。	○	−
	はんだ付け性	はんだ温度 230±5 ℃，浸漬時間 5 秒間の はんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。	○	−

備考
(注1)通電時の温度上昇を含む。
(注2)結露のないこと。△1
(注3)未使用品の梱包状態に適用。△1

	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△1	6	DIS-H-00019118	RI.GENDA	SZ.ONO	20230912

試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JISC5402)を適用している。	承　認	KJ.KATAYOSE	20050105
	検　図	TY.OMA	20050105
	担　当	TS.KUMAZAWA	20050105
	製　図	TS.KUMAZAWA	20050105

注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目	図番	SLC-162342-05-03	
HRS　製品規格表	製品名	DF1-*P-2.5DSA(05)	
ヒロセ電機株式会社	製品ｺｰﾄﾞ	CL541-	△1　1/1

技書規２３１－１